

バトンをつないで！

3月4日（金）に「スマイルグループ遊び会」がありました。この日は、6年生に変わって、5年生が中心となってスマイルグループをリードしました。班のメンバーに分かりやすいように遊びの説明をしたり、低学年の様子を気にしたりと、気を配りながら進めていました。「うまく説明ができなかったけれど、6年生さんが陰で周りの子に指示をしてくれていた。さすが6年生さんだと思った。」や「ドッジボールが盛り上がりすぎて、予定通りできなかった。」「みんなが楽しそうな顔をしてくれてよかった。」など、会が終わって感想を教えてくださいました。自分たちが、先頭に立つことで、リーダーの難しさややりがいを感じたようです。

5年生の子ども達の表情から、疲れた中にも清々しさのようなものも感じることができました。6年生から、府中東小学校のバトンはしっかりとつながれた一日となりました。

「だるまさんがころんだ」を色々な学年でやるとこんなにも楽しいだね！

これから、ドッジボールをします。みんなで楽しみましょう！



「卒業を祝う会」では、執行部が中心となって会を運営し、全校の心に残る素敵な時間となりました。5年生の発表では、実行委員会が考えた言葉を発表したり、6年生との思い出であるリズム縄跳びを披露したりしました。

